

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年12月14日(2006.12.14)

【公開番号】特開2001-137217(P2001-137217A)

【公開日】平成13年5月22日(2001.5.22)

【出願番号】特願平11-324985

【国際特許分類】

A 61 B 5/145 (2006.01)

【F I】

A 61 B 5/14 3 1 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月31日(2006.10.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源から光ファイバで誘導した複数波長の光を生体に照射し、前記生体内を通過した光を検出する計測プローブと、前記計測プローブに配置可能な光ファイバの位置情報を格納する格納手段と、前記検出した通過光から前記生体の生体通過光強度画像を生成する手段と、前記生体通過光強度画像を表示する表示手段とを有する生体光計測装置において、前記計測プローブには基準位置を示す印が表記されており、前記格納手段は前記基準位置を示す印を記した計測プローブ毎の位置情報を格納しており、前記表示手段は前記計測プローブの光ファイバ及び前記基準位置を示す印の前記位置情報を表示することを特徴とする生体光計測装置。

【請求項2】

前記表示手段は、前記生体内を通過した通過光の強度あるいは前記生体通過光強度画像と共に、前記生体に負荷を印加した負荷状態での計測期間と負荷を印加しない無負荷状態での計測期間とを示すことを特徴とする請求項1記載の生体光計測装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

(1) 光源から光ファイバで誘導した複数波長の光を生体に照射し、前記生体内を通過した光を検出する計測プローブと、前記計測プローブに配置可能な光ファイバの位置情報を格納する格納手段と、前記検出した通過光から前記生体の生体通過光強度画像を生成する手段と、前記生体通過光強度画像を表示する表示手段とを有する生体光計測装置において、前記計測プローブには基準位置を示す印が表記されており、前記格納手段は前記基準位置を示す印を記した計測プローブ毎の位置情報を格納しており、前記表示手段は前記計測プローブの光ファイバ及び前記基準位置を示す印の前記位置情報を表示する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

(2) 前記表示手段は、前記生体内を通過した通過光の強度あるいは前記生体通過光強度画像と共に、前記生体に負荷を印加した負荷状態での計測期間と負荷を印加しない無負荷状態での計測期間とを示す。